

『文理選択応援BOOK』の 80学問の文系・理系度がわかる 「文理度」を学問調べで活用

淑徳与野高校(埼玉・私立)

埼玉県さいたま市にある淑徳与野高校は、創立67年目を迎える私立女子校。同校では現役での4年制大学進学率が例年90%を超えている。塾や予備校に行かなくても、志望大学に「現役合格」することを目標にした、手厚い学習指導に定評がある。教育モットーは「I have a dream」。将来こうなりたい「社会にこう貢献したい」という夢をもっとほしいと願い、キャリア教育にも力を入れている。

2年次から進学希望先別に5類型に分かれて学ぶため、1学年では「総合的な学習の時間」を使って、職業研究や学部・学科研究を行っている。類型選択の最終決定は11月。限られた時間のなかで、アンマッチを防ぐのはもちろん、自発的な進学意欲を高めるために、工夫をこらした内容となっている。

4種と多めの資料を活用し 潜在的な興味を引き出す

まず6月に興味・関心に応じて職業分野ごとにグループ分け。その後、職業ガイド本や、つきたい仕事から学問がわかるガイド本など、4種類の資料を使い、興味・関心のある職業を選ぶ。「文理選択応援BOOK」はこの時に使う。「複数の資料を使うのは、判断材料を少しでも増やして、一人でも多くの

『文理選択応援BOOK』に掲載されている「文理度」



「文理選択応援BOOK」の「80学問リスト」では、上記のようにどんなことを学ぶのか、大学の先生が解説してくれる。その上にあるのが「文理度」。赤い目盛りが左に傾くほど文系度が高く、右に傾くほど理系度が高い。区別が難しい「経済学」と「経営学」の違いも目盛りに反映されており、視覚的に理解できる。

2014年度1学年で使用した ワークシートI



左側で興味のある仕事について調べ、右側で調べた職業・企業・業界で働くために進学するのが望ましい学部・学科とその理由を記入する。「ワークシートII」では夏休みのオープンキャンパス参加内容と、興味のある職業につく社会人へのインタビューを記録する。



2学年主任
矢吹誠先生

1学年での進路学習を踏まえ、2学年では志望分野の学問研究とからめた研究小論文に取り組みます。生徒たちを飛躍的に成長させるために、本校の既存の進路学習を積極的にブラッシュアップしていきたいですね。

生徒が将来に興味をもつきっかけにしたかったから。『文理選択応援BOOK』は、80の学問を紹介するページで、各学問について「文理度」が便利でした」と語るのは昨年度1学年主任を務めた矢吹誠先生。たとえば言語学は目盛りが文系に2つ傾いており、建築学は理系に1つ傾いているというように、文系・理系どちらの傾向が強い学問かが「目でわかる」。(左図参照) 矢吹先生自身、生徒から「この学問は文系・理系のどちらですか?」と聞かれたときなどに、とても役に立ったそうだ。資料をヒントに、生徒はワークシートに、興味のある職種について「仕事内容」「必要な資質」「その仕事につくために進学する」という学部学科などを書き出す。(左図参照)

夏休みにはキャンパス見学と職業人インタビューを行い、その成果をもとに9月には全員が発表用の資料を作った3分間のプレゼンテーションに臨む。10月には卒業生10人を招いて、今の仕事内容ややりがいなどをテーマにした講演会を実施。さらに今年度は「社会で必要な能力」「社会人3年目までの離職率の高さ」「失敗を恐れずチャレンジすることの大切さ」などをテーマにしたリクルートの進路講演も実施した。11月にはグループ代表者による全体発表、2月には学年代表者による発表を行い、一連の取り組みはフィナーレとなる。

「とりあえず大学に入ることだけに集中し、将来のことは大学生になってから考えよう」と思っている生徒が少なからずいます。また親の影響が強く主体性がなかったり、偏差値だけを基準にして志望大学を選ぶケースもあります。いずれの場合も職業についてはあまり考えません。そこで、この進路学習ではまず将来どんな仕事に就きたいかを考え、次にその仕事に就くために必要な学問を探し、その学問を学ぶために今高校で何が必要か考えるという流れになっており、未来から今を見つめる視点をもてるように企画してあります」と矢吹先生。

同校では1学年での進路選択では、まず選択肢を広げることが大事だと考えている。世の中には実にさまざまな仕事があり、活気のある職場もあれば、課題を抱える組織もあることを知り、そこで自分をどう生かすか考えたうえで類型選択ができるよう、指導している。

「進路選択に悩む生徒には、まず選択肢を広げる提案をし、それぞれどんな責任やリスクがあるかを踏まえて自分で決めるように促します。つい自分の意見を言いたくなるのですが、それは絶対しないよう肝に銘じています」

将来の夢を起点に今を考える 逆向きの視点をもたせる

スクールデータ

生徒数/1151人(女子のみ)
普通科29学級
進路状況(2014年度)/
大学進学96.7%、短大進学0%、
専大進学0.6%、就職0%、その他2.7%

埼玉県さいたま市中央区上落合5-19-18
電話/048-840-1035
http://www.shukutoku.yono.saitama.jp/

ダウンロード可 ※ダウンロードサイト:リクルート進学総研「キャリアガイダンス」発行メディアのご紹介「クラス担任のためのキャリアガイダンスvol.27

